

**地域の伝統色で彩った、色にこだわる海南 nobinos が初主催
DIC グラフィック社とともに、色を学ぶワークショップを図書館で初開催**

色とその背景にある歴史や文化に関心を持ち、図書館で調べものをするきっかけに

図書館を核とした複合施設で、館内外を「海南の伝統色」で彩った海南 nobinos（和歌山県海南市）は、10月24日（日）、小学生を対象としたワークショップイベント「色の不思議と色のイロイロ」を DIC グラフィック社（東京都中央区）と共に、図書館としては全国で初めて開催します。普段、何気なく目にしていて色に、どんな不思議が隠されているのか、色のイメージを学び、好きな色でオリジナルメッセージカードを作るイベントで、海南 nobinos 初の主催となります。

図書館が色にこだわった理由は、興味関心を抱ききっかけづくり

海南 nobinos の館内外の色彩は、色見本帳の DIC カラーガイド「日本の伝統色」から、海南市の歴史・文化・物産などに関連する 17 色を選出した「海南の伝統色」を基調としています。DIC カラーガイドの色名・色の由来などを引用した施設として、全国の施設で初めて「DIC カラーマーク認定」を受けており、館内にはみかんの原種である「橘」に由来する「柑子色」など海南の伝統色を表すサインを散りばめています。



これは、古来より使われている染料や顔料、色名の背景にある歴史や文化に興味を持ったなら、植物図鑑や鉱石図鑑、歴史書などで調べてほしいというメッセージで、図書に触れ、図書館で調べ物をする機会を創出することを意図しています。4 階メインライブラリーの色について調べられるコーナーには、公共図書館では初所蔵の「アジアカラートレンドブック」もあります。



海南 nobinos 2 階「海南の伝統色」のサイン

伝統色から海南の魅力を知ってほしい

ワークショップでは、色の錯視体験や色名クイズ、色のしくみなど、色について学んだ上で、本物の「DIC カラーガイド」から好きな色を選んでクラフトパンチで型を抜き、オリジナルのメッセージカードを作成します。また、イベントに合わせて、色に関する本を司書が選書し、会場内に展示します。

子どもたちには、今回のイベントを通してたくさんの色に触れ、色とその背景にある様々なものに興味を持ってもらい、また、海南 nobinos の色の工夫に触れることで、将来、故郷を離れることがあっても、色をきっかけに海南の風土や文化、魅力を思い出してもらえればと考えています。



ワークショップイメージ

本件に関するメディアからの問い合わせ先

海南 nobinos 指定管理者 TRC 海南（担当：馬場）
〒642-0002 和歌山県海南市日方 1525-6
TEL：073-483-8739 FAX：073-483-8738
E-mail: trc.kainan@trc-sp.jp
HP <https://kainan-nobinos.jp/>

海南市教育委員会生涯学習課（担当：山部）
〒649-0121 和歌山県海南市下津町丸田 217-1
TEL：073-492-0143 FAX：073-492-3390
E-Mail：yamabe-yohei@city.kainan.lg.jp

■色の不思議・色を知るワークショップイベント「色の不思議と色のイロイロ」

開催日時：令和3年10月24日（日）

1回目 13:00～14:30

2回目 15:00～16:30

参加対象：小学生 20名程度／回

※低学年の子には保護者同伴推奨

※定員になり次第受付終了

参加費用：無料

体験内容：色の錯視体験・色名クイズ・色のしくみの講座など

カラーガイドからのオリジナルメッセージカード作成

申込方法：専用ページまたは海南 nobinos 2階事務所まで

URL：<https://kainan-nobinos.jp/?p=935>



■DIC カラーガイドとは

1968年から発刊され、印刷会社やデザイナーなどの間で色の指定や色合わせに利用される代表的な色見本張。標準のカラーガイドの他に、日本古来の色表現を今に伝える「日本の伝統色」や、ワインや食物などフランス特有の色で構成された「フランスの伝統色」などのシリーズがある。



写真提供 DIC グラフィックス株式会社

■海南の伝統色



■DIC グラフィックス株式会社概要

本社：東京都中央区日本橋三丁目7番20号ディーアイシービル

代表者：代表取締役 社長執行役員 甲斐敏幸

設立：2009年10月1日

従業員数：720人

事業内容：印刷インキ等の製造・販売

DIC カラーエデュケーションプログラム：普段はデパートなどに特設ブースとして開催。他にはない、本物のカラーガイドを使ったワークショップであり、数千もの色から「色を選ぶ」「構図を考える」といった創作を通じて子どもの情操教育にも寄与する、子どもから大人まで1,000人以上の方に楽しんでいただいている人気のイベント。

■「海南 nobinos」施設概要

名称：海南 nobinos（カイン ノビノス）

※「のんびりする」「のびのびできる巣」という意味

所在地：和歌山県海南市日方 1525 番地 6

Access：JR 海南駅より徒歩 7 分

開館時間：9:00～21:30

休館日：12 月 29 日～1 月 3 日

運営：指定管理者 TRC 海南

代表団体：株式会社図書館流通センター（本社:東京都文京区 代表取締役社長 細川博史）

構成団体：株式会社明日香（本社:東京都文京区 代表取締役 萩野吉裕）

：大揚興業株式会社（本社:和歌山市新通 2 丁目 代表取締役社長 村田弘至）

施設内容：①図書館機能／蔵書冊数 13 万 5987 冊（うち絵本の開架冊数 5 万 1943 冊）※2021 年 9 月末時点 ②市民活動・生涯学習活動支援機能／ホール(最大 254 席)、多目的室×3、会議室×2、音楽練習室×1 ③子育て支援機能／和歌山県内の公共図書館では初の常設有料託児室、乳幼児用の遊び場、屋外広場に隣接する保護者待機室など ④カフェ／スターバックス コーヒー 海南 nobinos 店（館内は全て蓋つき飲み物の利用可） ⑤広場

